



3月例会「もりメイトキッズフィールド整備」 28日(日)

in 大竹松が原【2班担当】 参加者：35名(会員30名、大学生2名、一般3名)

『朝から雨。天気予報では午後から止むとの予報に期待し、1時間スタートを遅らせ10時の開始としました。前日にテントを張り、準備をしていましたが、なんと雨の重みで中央のロープを止めていた滑車が外れテントが落ちており、これを直すのに予想以上に時間を取られてしまいました。何とか10時のスタートには間に合いました。予報では昼までに雨が止む予定でしたが、昼を過ぎてもいっこうに雨の上る気配がなく、濡れて身体も冷えてきたこともあり体調を考慮し、午後からの作業は現場の片付けを終え終了としました。当日の主な作業は、倉庫のトタン屋根へ倒れ掛かった木や風倒木の処理を担当する伐倒班。テラスハウスの製作班。竹製すべり台の製作班、ブランコを設置する製作班などでした。今回初参加の広島経済大学の学生2名と、ご家族で参加された吉田さんの班にはフィールドの散策と椎茸の菌打ち作業を担当して頂きほぼ終了。予定していたバイオトイレの補修などは手付かずとなり、進捗状況は、全体で30%程度にとどまりましたが、雨にもかかわらず沢山の参加があり、皆の熱意が感じられた熱い例会でした。なお、4月3日以降土曜日毎にクラフト部会と有志を中心に作業を続ける予定です。』



雨の重みで落ちたテントをやっと修復！

2班 班長：北田正仁

『3月例会は、もりメイトキッズのフィールド整備でした。今回の例会には、雨にも関わらずたくさんの方が参加して作業していただき、感謝いたします。今年度のもりメイトキッズは6月20日(日)を皮切りに8月9日(月振休)、10月3日(日)の3回の開催予定としています。もりメイト倶楽部の皆さんに整備して頂いたこの松が原フィールドが、参加して下さるキッズやご家族はもちろん、足を踏み入れる方々に親しみ愛されるフィールド、子供たちの学びの場となるよう作り上げていけたらと思います。なお、今回の例会を開催するにあたり、テラスハウスを製作する上で設計から資材になる間伐材の調達、製材、搬入まで時間と労力を費やしてくださった本廣クラフト部会長、竹原副理事長をはじめ関わっていただいた方々にお礼を申し上げます。』

環境教育研究会部会長：佐々木綾子



食事班に作って頂いた暖かい豚汁は、冷えた身体にはとてもありがたく美味しく頂くことができました。(左：囲炉裏小屋にて。右：テントにて密を避けて)



竹を利用した滑り台は、竹の径がなかなか揃わず追加で2本ほど伐採しましたが、約8mほどの竹を運ぶだけでも時間がかかり、結局長さや幅の目立てだけで終了となりました。



ブランコでは安全帯を着用しての高所作業となりましたが無事に設置。